

ジャパンフラワーセレクション2006-2007 第1回フラワー・オブ・ザ・イヤーに 切花部門は、バラ「ラ・カンパネラ」 鉢物部門は、アジサイ「フェアリーアイ」 花壇苗部門は、ビオラ「サンベリーナ プチモルフォ」が決定しました!

今年4月からスタートした花の新品種コンテスト「ジャパンフラワーセレクション」の137の入賞品種の中から、11月17日(金)に中央審査委員会を行い、年間最高の花として、切花・鉢物・花壇苗の3部門より各々1品種をフラワー・オブ・ザ・イヤー(最優秀賞)に選定しました。ベスト・フラワー(優秀賞)、特別賞も決まりました。

各賞の受賞品種と主な受賞理由は、以下となります。

■フラワー・オブ・ザ・イヤー(最優秀賞)

【切花部門】

品目名 : ロサ(バラ)
品種名 : ラ・カンパネラ
出品者名 : キリンアグリバイオ株式会社
育成権者名 : フランコローズ社

バラのイメージを完全にくつがえすような、カーネーションを想像させる従来にない花型である。日本人に受け入れられる優しいアプリコット色で、新品種として極めて高い評価を受けた。たっぷりとしたフリル咲きは見る者を引きつけるインパクトをもち、バラとしての新しい用途の開発が期待される。なお、本品種は元々ニュージーランドで育成されたものの中から日本の生産者が枝変わりとしてみつけたものである。

●販売開始:2006年10月 ●流通時期:通年 ●流通地域:全国



【鉢物部門】

品目名 : ヒドラングア・マクロフィラ(アジサイ)
品種名 : フェアリーアイ
出品者名 : 坂本正次
育成権者名 : 坂本正次

明るいピンクの花色で、八重咲きながら重く見えない半てまりの花型は、人目をひく。モニター調査で断トツの一位に選ばれたのが、それを裏づけている。また丈夫で花つきがよく、生産性のよさが高く評価できる。八重咲き、半てまりの花型はまだ海外にはなく、育種の先進性も評価できる。加えて、この品種をきっかけにして、生産者が集まり特産品種として売り出すなど、産地振興につながり、育種の可能性を広げたことも評価してよい。さらに上手に夏を越すと、秋には美しく紅葉し、秋の鉢物として楽しめる。さらにオータムカラーの切花としての可能性がある。このように、完成度の高い品種であり、商品性、生産性、産業貢献など多方面にわたって高く評価できる。

※人気投票第一位(春)を同時受賞

●販売開始:2005年4月 ●流通時期:4月中旬~5月上旬

●流通地域:関東、中部、東海



【花壇苗部門】

品目名:ビオラ
品種名:サンベリーナ プチモルフォ
出品者名:株式会社サカタのタネ
育成権者名:株式会社サカタのタネ

まるで蝶が舞っているような花で、光沢感ある極めて鮮やかな発色性は花の存在感を際立たせている。青紫色と黄色の対比色が調和して従来にない花色である。しかも、花つきや生育の揃いが良く、花卉の傷みにくく、花持ちも抜群な総合的に秀逸な品種である。

●販売開始:2006年10月●流通時期:10月~12月上旬●流通地域:全国



■花き新品種ビジネス大賞

受賞者名:八幡平市花き研究開発センター

- ・国内生産量の1位、2位となる「安代の夏」、「安代の秋」、「安代のさわかぜ」等リンドウの新品種を育成開発した。
- ・これらの新品種が八幡平市の安代地域のオリジナル品種として産地形成及び新たな需要開発に大きく貢献した。
- ・また、安代地域の生産組織は、周年供給を図るため、南半球のニュージーランドやチリの産地と提携して計画的に生産するとともに、オリジナル品種をオランダ市場を通じてヨーロッパにも輸出している。さらに、ニュージーランドと提携して赤いリンドウの合同育種にも取り組んでいる。



安代の夏



安代の秋



安代のさわかぜ

切花部門 受賞品種

■ベスト・フラワー(優秀賞)

品目名:トゥイーディア・カエルレア (オキシペタラム)
品種名:ブルーハート
出品者名:吉村学
育成権者名:吉村学

草丈も高く、従来の品種に比べて大輪の花である。花卉の端が白色を現して、青と白の2色でかわいらしく、フラワーアレンジなどで多様な用途が期待される。

●販売開始:2004年4月●流通時期:3月~7月上旬●流通地域:九州・関西



■ベスト・フラワー+ニューバリュー特別賞

品目名:ロサ (バラ)
品種名:JJ
出品者名:國枝バラ園
育成権者名:國枝武夫

茎は硬くしまって花卉の形は半八重咲き。1本に3輪程度のスプレータイプの草姿である。花色が朱赤で、つぼみから満開まで様々な顔をみせるパフォーマンスの新しさを感じさせる花である。

●販売開始:2005年11月●流通時期:周年●流通地域:全国



■ベスト・フラワー＋ニューバリュー特別賞

品目名：トウイーディア・カエルレア（オキシペタラム）
品種名：マーブルホワイト
出品者名：有限会社笹岡花卉農園
育成権者名：有限会社笹岡花卉農園

花が上に向かってついており茎が太く花つきがよいため、全体的に華やかである。純白の丸い花卉で、葉先が丸く従来にない花の姿が新しい価値として評価される。フラワーアレンジに使っておもしろいという評価もある。

●販売開始：2006年7月 ●流通時期：周年 ●流通地域：全国



■ベスト・フラワー＋カラークリエイト特別賞

品目名：エウストマ・グランディフロルム（トルコギキョウ）
品種名：アンバー ライトブラウン
出品者名：株式会社サカタのタネ
育成権者名：株式会社サカタのタネ

珍しいブラウンの花色であり、魅力的な深い色調と輝きを併せもつ。フラワーアレンジでは他の花を引き立たせながらもエレガントなニュアンスを醸し出し、新たな色のトレンドを作り出す期待が高い花である。

●販売開始：2005年9月 ●流通時期：4月～10月 ●流通地域：全国



■ベスト・フラワー＋人気投票第一位(春)

品目名：ロサ（バラ）
品種名：ドルチェビータ+（レックスメイ）
出品者名：國枝バラ園
育成権者名：LEX+

丸い花卉で、高芯咲の花型である。花卉全体が白色で花卉の先がピンク色になり、花が大きく日持ちもよい品種である。ヴェラヴィータ+は本品種の枝変わりである。

●販売開始：2002年 ●流通時期：周年 ●流通地域：全国



■ベスト・フラワー

品目名：ロサ（バラ）
品種名：ヴェラヴィータ
出品者名：國枝バラ園
育成権者名：LEX+

花卉全体はほのかなピンク色をしており、花卉の先が濃いピンク色になる特色ある花で、作りやすい品種である。ドルチェビータ+の枝変わりである。

●販売開始：2004年 ●流通時期：周年 ●流通地域：全国



■ベスト・フラワー＋ブリーディング特別賞

品目名：リリウム（ユリ）
品種名：きりりゴールド ※Li-26は出願公表により名称変更しました。
出品者名：北海道立 花・野菜技術センター
育成権者名：大宮知、生方雅男、玉掛秀人

従来のチョウセンヒメユリにない鮮やかな黄橙色でスポットが薄く花色がきれいである。チョウセンヒメユリがもつ不快な匂いを除いた新しいユリで、1球から多くの花が咲き、小球で開花するという特性をもつ。フラワーアレンジに使いやすい小輪タイプである。花柱切断受粉法と胚培養の技術を組み合わせ、チョウセンヒメユリとアジアティック系品種を交雑して育成されたものである。

●販売開始：種苗登録が済み次第、開始 ●流通時期：7月～10月 ●流通地域：未定



■ベスト・フラワー

品目名：デルフィニウム
品種名：F1スーパーグランプルー
出品者名：株式会社ミヨシ
育成権者名：株式会社ミヨシ

花色が鮮やかで枝分かかれが旺盛であり花持ちもよい。
生産性も高く、色が非常に印象的で美しく、多目的に使う
ことができる花である。

●販売開始：2005年4月 ●流通時期：周年 ●流通地域：全国



■ジャパndeザイン特別賞

品目名：クリサンテムム（キク）
品種名：マディバ リンディクリーム
出品者名：キリンアグリバイオ株式会社
育成権者名：デッカー プリーディング B.V.

花の形が小ぶりで新しく、やさしい色合いで全体のシルエット
も美しい。周年栽培ができて、花持ちもよい。幅広く様々な
フラワーアレンジに使いやすいため、フラワーデザイナーの
評価が高い。

●販売開始：2006年4月 ●流通時期：夏季を除く、周年 ●流通地域：全国



■フレグランス特別賞

品目名：ロサ（バラ）
品種名：M-ノスタルジックエレガンス
出品者名：有限会社メルヘンローズ
育成権者名：有限会社メルヘンローズ

香りがあるバラの新品種の中で、やわらかくて強い芳香が魅力的
であると評価された。豪華な雰囲気を与える大輪のオールドロー
ズ系で目新しい。

●販売開始：2006年1月 ●流通時期：周年 ●流通地域：関東、関西を中心に全国



■モーストジョイ特別賞

品目名：エウストマ・グランディフロム（トルコギキョウ）
品種名：シュークリーム
出品者名：株式会社サカタのタネ
育成権者名：株式会社サカタのタネ

‘カスタードクリーム’のようなイエローのやわらかい花色で、
花の形もふんわりしており、すでに市場でも人気が高い。
家庭で飾って気分を明るくしてくれる花であり、またブラ
イダルにもふさわしく、流通量の増加が期待できる。

●販売開始：2005年9月 ●流通時期：主に5月～10月、周年 ●流通地域：全国



■人気投票第一位(秋)

品目名：ロサ（バラ）
品種名：M-ヴィンテージパール
出品者名：有限会社メルヘンローズ
育成権者名：有限会社メルヘンローズ

●販売開始：2005年12月 ●流通時期：周年 ●流通地域：全国



鉢物部門 受賞品種

■ベスト・フラワー＋ニューバリュー特別賞

品目名：ラウアンドウラ・ストエカス（ストエカス・ラベンダー）

品種名：南の輝き

出品者名：ゆうび農園

育成権者名：ゆうび農園 松木園裕美

花茎が太く強さを感じる。また色合いがよい。ラベンダーは高温多湿に弱く、寒冷地のものというイメージがあるが、暖地でも戸外で夏越しするという耐暑性の強さは評価できる。花壇にも使われていく可能性をもち、用途の広がりを感じさせるラベンダーである。

●販売開始：2006年4月 ●流通時期：3月下旬～5月初旬

●流通地域：名古屋、福岡、鹿児島



■ベスト・フラワー＋ニューバリュー特別賞＋人気投票第一位(秋)

品目名：アクティノツス・ヘリアンシイ（フランネルフラワー）

品種名：フェアリーホワイト

出品者名：岐阜県農業技術センター

育成権者名：岐阜県

切花として普及したフランネルフラワーをわい化し、四季咲きにした育種は高く評価できる。花もちがよく花立ちがよいので、鉢物、コンテナ向けに使えるが、耐雨性、耐湿性があれば、花壇向けなど、さらに広い用途があり日本に定着する可能性がある。

●販売開始：2006年5月 ●流通時期：周年 ●流通地域：関東、関西、中京



■ベスト・フラワー＋フレグランス特別賞

品目名：シンビジウム

品種名：クスダストーン ガトーショコラ

出品者名：株式会社向山蘭園

育成権者名：株式会社向山蘭園

ユニークな花色が目を引き、従来のシンビジウムにない花色である。草姿もユニークで、短く反転する葉がまとまりがよい。花茎がやわらかく曲げやすいという特徴もある。株が大きくなりすぎるシンビジウムの概念を打ち破る可能性がある。香りもよい。シンビジウムの楽しみ方を広げるユニークさがある。

●販売開始：2005年11月 ●流通時期：10月～12月 ●流通地域：全国



■ベスト・フラワー＋グッドパフォーマンス特別賞

品目名：ゲンティアナ（リンドウ）

品種名：オーロラ

出品者名：横田一郎

育成権者名：大森鉄也 横田一郎

大きな株、大きな花、二色咲きの花色が高く評価できる。花卉の境目あたりに白いスジが入って、従来の鉢物にはなかった色合いである。二色咲きで色変わりの品種が生まれる可能性を示しており、また大輪系品種群の親としても使われそうである。春に鉢上げをすると、秋には立派な株に育つ旺盛な成育も評価してよい。

●販売開始：2007年10月（現在テスト販売） ●流通時期：10月～12月

●流通地域：関東、東北



■ベスト・フラワー＋カラークリエイト特別賞

品目名：シクラメン

品種名：フレグランスミニ アメジストブルー

出品者名：北興化学工業株式会社

育成権者名：北興化学工業株式会社

シクラメンにおける世界初のブルー系の品種である。花が古くなるとスモーキングという色の変化が起きるが、咲き始めからスモーキングが起きるタイプとして育種した結果、誕生したものである。新しい可能性を開くシクラメンである。ミニ系としては花が大きく、香りもよく、草姿も整う。モニター調査で2位という高い評価を得ており、早く量産化されることを期待したい。

●販売開始：2002年11月 ●流通時期：11月～12月 ●流通地域：全国



■モーストジョイ特別賞

品目名：ロサ（バラ）

品種名：夢乙女

出品者名：有限会社コマツガーデン

育成権者名：有限会社コマツガーデン

ミニバラの八重咲きのタイプで、愛らしい花をよく咲かせ、栽培のしやすさが評価される。開花期も長い。小鉢仕立てからトピアリー風の仕立てまで、多様な仕立てが可能であることも魅力である。

●販売開始：2002年5月 ●流通時期：4月～5月 ●流通地域：関東



■モーストジョイ特別賞

品目名：シンビディウム

品種名：エンザンスプリング ハレルヤ

出品者名：株式会社向山蘭園

育成権者名：株式会社向山蘭園

大型のシンビディウムで、かつてのヒット品種“あんみつ姫”に似た色合いであるが、花卉は丸みを帯び、ひとまわり大きく見えて、明るい色彩がよりあざやかである。品種としての完成度も高い。

●販売開始：2002年11月 ●流通時期：10月～12月 ●流通地域：全国



■グッドパフォーマンス特別賞

品目名：シンビディウム

品種名：ファイアービレッジ ワインシャワー

出品者名：株式会社向山蘭園

育成権者名：株式会社向山蘭園

花茎を弓なりに曲げて仕立てる「けんがい仕立て」が人気のシンビジウムとして、赤系品種の優良花はなかったが、澄んだワインレッドの色合いが優れた品種である。節間が短くまとまりの良い花の並びも評価できる。香りも若干あり、花立ちがよく花つきもよい。

●販売開始：2005年10月 ●流通時期：10月～12月 ●流通地域：全国



■ブリーディング特別賞

品目名：アルストロメリア

品種名：ロートレイツ

出品者名：有限会社三宅花卉園

育成者名：三宅勇

品種改良の親の一つとして知られるアルストロメリア・リグツは花卉に斑点やすじ模様がなく、その花は無点花と呼ばれる。リグツの血を色濃く引いた品種をリグツ系と呼ぶが、リグツ系品種は従来、高さのある切花向け品種のみであり、草丈が40～50センチで花が咲く鉢物向け矮性品種は初である。今後の品種展開に期待したい。

●販売開始：未定(2～3年後予定) ●流通時期：検討中 ●流通地域：検討中



■ジャパndeザイン特別賞

品目名：ディアンツス（ダイアンサス）

品種名：桃山単衣

出品者名：都築の里

育成者名：笈川勝之

可愛らしさで売るナデシコの品種が幾つか出はじめ、山野草風の可愛らしさが受けているが、この品種も同じ流れの育成品種である。ただ、この品種は茎が長く、花がひとまわり大きく、他の同類品種と比べてユニークな草姿に仕上がっていることが評価される。

●販売開始：2006年2月 ●流通時期：2月～5月、10月～12月 ●流通地域：関東、東海



花壇苗部門 受賞品種

■ベスト・フラワー＋ニューバリュー特別賞

品目名：インパティエンス
品種名：サンパチェンス オレンジ
出品者名：株式会社サカタのタネ
育成権者名：株式会社サカタのタネ

大型で一面に広がる草姿で、花は鮮やかなオレンジ色の地で、赤色の目があり、表面は光を受けてキラキラした光沢感をもつ。強い光、高温にも強く、連続して開花する。初夏から晩秋までの長期間にわたり花持ちがよく、「サン」の名前のおり屋内から屋外へとインパティエンスの多様性を広げた画期的な品種である。

●販売開始：2006年5月 ●流通時期：5月 ●流通地域：全国



■ベスト・フラワー＋モーストジョイ特別賞＋人気投票第一位(春)

品目名：ピオラ
品種名：花岡セレクション 花の丘
出品者名：株式会社サカタのタネ
育成権者名：株式会社サカタのタネ

花つきや生育の揃いが良く、花弁は傷みにくく花持ちも抜群という優れた特徴をもつ。赤紫色と白色の花弁の縁は少し波打ちながら重なり合っていて、黄色い目と濃赤紫色の条線が中心にある。花の色と形が雅やかで落ちついた趣を感じさせてくれる品種である。

●販売開始：2006年10月 ●流通時期：10月～11月 ●流通地域：全国



■ベスト・フラワー＋カラークリエイト特別賞

品目名：ジニア
品種名：プロフェュージョン ダブル チェリー
出品者名：株式会社サカタのタネ
育成権者名：株式会社サカタのタネ

花の形はプロフェュージョンシリーズ初の八重咲きで、花色は非常に鮮やかな色合いをもち、開花につれて濃い桃色から次第にピンク色に変化し、濃淡のグラデーションの花色が楽しめる品種である。草丈や株の広がり比較的コンパクトで葉にはやや光沢がある。

●販売開始：2006年6月 ●流通時期：5月～10月 ●流通地域：全国



■ベスト・フラワー＋フリーディング特別賞＋人気投票第一位(初夏)

品目名：フロックス
品種名：キャンディボックス ブルーキャンディ
出品者名：サントリーフラワーズ株式会社
育成権者名：サントリーフラワーズ株式会社

コンパクトな草姿が乱れることなく、高温や雨、風に強く、連続して開花する。花色は淡青色の地に赤紫色を帯びた中心の星形と花弁全体への吹きかけ状の模様が見られるめずらしい色合いである。これまでのフロックスにはない全く新しい形質を持つ品種である。

●販売開始：2006年3月 ●流通時期：3月中旬～5月 ●流通地域：全国



■ベスト・フラワー＋モーストジョイ特別賞＋人気投票第一位(夏)

品目名：エウォルウルス (エボルブルス)
品種名：ブルー コーラル
出品者名：小関園芸
育成権者名：小関三男

従来のエウォルウルス (エボルブルス) に比べて、節間が間のびすることなく、葉は細かく、二次分枝の数も多い。草姿はコンパクトだがボリューム感があり花つきもよいという優れた特徴をもつ。浅紫青色の地とはっきりとした白色の目は夏季に清涼感を感じさせてくれる品種である。

●販売開始：2002年5月 ●流通時期：5月～7月 ●流通地域：東海、関西



■ベスト・フラワー

品目名：インパティエンス
品種名：サンパチェンス ホワイト
出品者名：株式会社サカタのタネ
育成権者名：株式会社サカタのタネ

大型で一面に広がる草姿で、花は淡桃色の目がある鮮やかな白色で、表面は光を受けてキラキラした光沢感をもつ。また、強い光、高温にも強く、連続して多くの花を咲かせ続ける。初夏から晩秋までの長期間にわたり楽しめる、総合的に優れた品種である。

●販売開始：2006年5月 ●流通時期：5月 ●流通地域：全国



■ベスト・フラワー

品目名：ビオラ
品種名：ビビ クリアオーシャン
出品者名：タキイ種苗株式会社
育成権者名：タキイ種苗株式会社

すでにブルー系ビオラの定番になっている品種として人気が高い。生育の揃いが良く、花卉の傷みにも強く花持ちも大変良い。また、花は極めて強い光沢感ある鮮やかな青紫色で、花つきも抜群であり、総合的に優れた品種である。

●2002年4月 ●流通時期：10月末～3月 ●流通地域：全国



■ベスト・フラワー

品目名：ペツニア（ペチュニア）
品種名：サフィニアブーケ ストロベリースカッシュ
出品者名：サントリーフラワーズ株式会社
育成権者名：サントリーフラワーズ株式会社

生育の揃いがよく、節間が短く分枝性の良いコンパクトなドーム型の草姿は長期間乱れない。また、花は暖かみのある桃色に濃桃色の網目模様が入り、花つきも抜群である。他のペツニア（ペチュニア）に比べて、曇天時に影響されることなく株の中心部の開花性もよく、総合的に優れた品種である。

●販売開始：2006年3月 ●流通時期：3月～5月 ●流通地域：全国



■ベスト・フラワー＋ニューバリュー特別賞

品目名：ペツニア（ペチュニア）
品種名：さくらさくら
出品者名：有限会社風のみどり塾・杉井明美
育成権者名：有限会社風のみどり塾・杉井明美

揃いがよく、ほふく性の草姿は全く乱れず、花は濃淡の桃色で鮮やかなグラデーションを現す特徴をもつ。高温にも雨にも強く、初夏から晩秋までの長期間にわたり高品質な状態を保ち、透明感ある美しい花を連続して開花する点で、これまでのペツニア（ペチュニア）に比べて画期的な品種である。ペツニア（ペチュニア）が利用できる季節と用途を広げた品種である。

●販売開始：2004年3月 ●流通時期：3月初旬～6月中旬 ●流通地域：全国



■ベスト・フラワー

品目名：ジニア
品種名：プロフェュージョン ダブル ファイアー
出品者名：株式会社サカタのタネ
育成権者名：株式会社サカタのタネ

草丈や株の広がり比較的コンパクトで、葉にはやや光沢がある。また、花卉は、初めは赤味がかった濃いオレンジ色で次第に色が薄くなり変化する。発色がとても美しく、総合的に優れた品種である。

●販売開始：未定 ●流通時期：未定



■ベスト・フラワー

品目名：マンデヴィラ
品種名：サンパラソル レッドミニ
出品者名：サントリーフラワーズ株式会社
育成権者名：サントリーフラワーズ株式会社

下部からの分枝性が極めてよいつる性の草姿で、葉は比較的小さく光沢のある濃緑色である。また、花冠の切れ込みが深い風車のような花は、光沢感と深みのある濃赤色をしており、総合的に優れた品種である。

●販売開始：2005年5月 ●流通時期：3月～7月上旬 ●流通地域：全国



■ベスト・フラワー

品目名：ペツニア（ペチュニア）
品種名：ロンドローズモーン
出品者名：タキイ種苗株式会社
育成権者名：タキイ種苗株式会社

生育の揃いや分枝性の良い立性の草姿。また、ラッパ形の花は、花卉の桃色と白色の対比がよい。花つきと株中心部の開花性もよく、総合的に優れた品種である。

●販売開始：2005年4月 ●流通時期：3月～5月、9月～10月 ●流通地域：全国



■ベスト・フラワー

品目名：ペツニア（ペチュニア）
品種名：ロンドライトブルー
出品者名：タキイ種苗株式会社
育成権者名：タキイ種苗株式会社

生育の揃いや分枝性のよい立性の草姿。また、柔らかなラッパ形の花は、初めは濃紫色から青紫色そして淡青紫色へと変化するが退色感はなく、濃淡のやさしい青のグラデーションが美しい。花つきと株中心部の開花性もよく、総合的に優れた品種である。

●販売開始：2003年4月 ●流通時期：3月～5月、9月～10月 ●流通地域：全国



■カラークリエイト特別賞

品目名：カリブラコア
品種名：プッチニア オレンジマジック
出品者名：キリンアグリバイオ株式会社
育成権者名：麒麟麦酒株式会社

上向きの星形の花は、従来にないオレンジ色を基調とした花色で、初めは濃いオレンジ色で次第に淡くなる。濃淡の橙色のグラデーションが美しい色合いを見せる品種で、小さく線形の葉の濃い緑が花を引き立てる。生育の揃いがよく、ややほふく性の草姿で、比較的に株の生育もよいという優れた特徴をもつ。

●販売開始：2006年4月 ●流通時期：4月下旬～5月中旬 ●流通地域：全国



■人気投票第一位(秋)

品目名：クリサンテムム（ガーデンマム）
品種名：タビタ
出品者名：キリンアグリバイオ株式会社
育成権者名：ヨーダーブラザーズ社

●販売開始：2007年秋予定 ●流通時期：9月中旬～10月中旬予定 ●流通地域：未定



■受賞体系 ジャパンフラワーセレクションの賞体系について下記にご紹介します。

1. フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）

- ・各部門の中で最も優れた1品種に授与します。
- ・各審査会での入賞品種(10点満点の7.0以上)から、モニター調査結果や花壇苗の栽培状況データなどを踏まえて、11月の中央審査委員会での選考の結果、各部門で最高点に採点された1品種です。

2. ベスト・フラワー（優秀賞）

- ・各部門で、姿、形、デザインに加えて栽培のしやすさなど全体的にバランスのよい優れた品種に授与されます。
- ・各審査会での入賞品種(10点満点の7.0以上)から、モニター調査結果や花壇苗の栽培状況データなどを踏まえて、11月の中央審査委員会での選考の結果、9.0以上と採点された品種です。

3. ジャパンフラワーセレクション特別賞

- ・各審査会での入賞品種(10点満点の7.0以上)の中から、花の業界にとって意義があり、新しい可能性を感じさせ、特別なインパクトを与えた品種に授与されます。

なお、以下の賞が予定されていますが、該当品種が見当たらない年は、授与されません。

「モーストジョイ特別賞」

気分をデザインする品種。その花があるだけで、喜びに満ち、楽しい気分などをもたらしてくれる品種に授与されます。

「ニューバリュー特別賞」

花の新たな価値観をデザインする品種。使い勝手が優れており、フラワーデザイン、ガーデンデザインの多様性や可能性を広げて花文化の未来に貢献する品種に授与されます。

「グッドパフォーマンス特別賞」

これまでに比べて生産効率の高さを感じさせる品種、またはエコロジー、エコミーの視点から、低農薬、減肥料など、環境に配慮した品種に授与されます。生産者にとっても消費者にとっても扱いやすく、育てやすい品種です。

「フリーディング特別賞」

育種技術により花の芸術性・商品性を高めた品種です。これまでにない価値観や形質を生み出し、育種の開発コンセプト、育種技術力が優秀で、デザイン・芸術性、商品性の高い品種に授与されます。

「カラークリエイト特別賞」

花の色の流行を先取りした品種です。人の色彩の感性に訴えて、新たな花色の創造を期待させる品種に授与されます。

「フレグランス特別賞」

芳香がうるわしく、香りのデザインが優れた品種に授与されます。

「ジャパニデザイン特別賞」

日本らしさを持ち、日本の美意識やデザイン性を感じさせる品種に授与されます。

4. ジャパンフラワーセレクション入賞

- ・各審査会で、5名以上の審査員で構成する審査団が採点した結果、10点満点の平均点が7.0以上の品種に授与されます。入賞品種は、上記の1～3の候補となります。

5. 人気投票第一位

- ・各展示・審査会で、一般消費者のモニター調査の結果、各部門でトップとなった品種に授与する賞です。

ジャパンフラワーセレクション次年度以降のスケジュール

来年も引き続き、ジャパンフラワーセレクションの審査会・展示会を行います。
審査スケジュールは下記の通りとなります。

■ジャパンフラワーセレクション2007-2008 スケジュール

2007年1月	第1回中央審査委員会 ・本年度の審査委員の編成 ・審査規定
2007年2月20日	花壇苗部門(冬花壇)の審査会 会場:静岡県浜松市 浜名湖ガーデンパーク
2007年3月2日~4日	ジャパンフラワーフェスティバルかがわ開催および切花部門・鉢物部門(春)審査会 主催:JFFかがわ実行協議会(香川県主体) 会場:香川県高松市 サンポート高松
2007年3月	第2回中央審査委員会
2007年4月下旬	花壇苗部門(春花壇)の審査会 会場:静岡県浜松市 浜名湖ガーデンパーク
2007年6月1日~3日	ジャパンフラワーフェスティバルさいたま開催および切花部門・鉢物部門(初夏)審査会 主催:JFFさいたま実行協議会(埼玉県主体) 会場:埼玉県さいたま市 さいたまスーパーアリーナ
2007年6月中旬	花壇苗部門(夏花壇)の審査会 会場:静岡県浜松市 浜名湖ガーデンパーク
2007年7月	第3回中央審査委員会
2007年10月中旬	花壇苗部門(秋花壇)の審査会 会場:静岡県浜松市 浜名湖ガーデンパーク
2007年11月中旬	かんさいフラワーショー開催および切花部門・鉢物部門(秋)審査会 主催:かんさいフラワーショー実行委員会(花き関係団体主体) 会場:大阪府大阪市 花博記念公園
2007年11月下旬	第4回中央審査委員会
2007年12月中旬	2007-2008フラワー・オブ・ザ・イヤー発表・表彰式

■ジャパンフラワーセレクション2008-2009 スケジュール

2009年1月	第1回中央審査委員会 ・本年度の審査委員の編成 ・審査規定
2009年3月下旬	日本フラワー&ガーデンショー開催および切花部門・鉢物部門(春)審査会 主催:社団法人日本家庭園芸普及協会 会場:千葉県千葉市 幕張メッセ

スケジュールは変更されることがあります。

■参考資料

フラワー・オブ・ザ・イヤーの受賞者リストは以下の通りです。敬称略。

【切花部門】

品目名:ロサ(バラ) 品種名:ラ・カンパネラ
キリンアグリバイオ株式会社 代表取締役社長 松尾 学(マツオ マナブ)

【鉢物部門】

品目名:ヒドラングア・マクロフィラ(アジザイ) 品種名:フェアリーアイ
坂本 正次(サカモト ショウジ)

【花壇苗部門】

品目名:ピオラ 品種名:サンベリーナ プチモルフォ
株式会社サカタのタネ 代表取締役専務 須田 峻一郎(スダ シュンイチロウ)

【花き新品種ビジネス大賞】

八幡平市花き研究開発センター 所長 日影 孝志(ヒカゲ タカシ)

アジア発の花の新品種コンテスト ジャパンフラワーセレクション

年末になりますと映画、音楽、それに関わるアーティストにさまざまな賞が贈られます。花にも賞を。そして、美しい花そのものをつくりだす花職人、花作り人にも賞を。ジャパンフラワーセレクションは、今年4月からスタートした日本における統一的な新品種のコンテストです。世界の新品種コンテストとしては、北米を中心とした全世界的なオール アメリカ セレクションズ(AAS)、ヨーロッパを中心としたフロロセレクト(FS)がありますが、アジア発、日本発の新品種のコンテストは、このジャパンフラワーセレクションがはじめてです。

ジャパンフラワーセレクションは、先10月27日、6回目の審査会(一次審査)を終了し、本年4月より、すでに268品種の出品の中から137品種の入賞を決定しました。

(詳細につきましては、ジャパンフラワーセレクション公式ウェブサイトwww.jf-selections.netで公開しております。)

そのすべての入賞品種より11月17日(金)の中央審査委員会(二次審査)の選考の結果、3部門ごとに、最も優秀な品種に第1回フラワー・オブ・ザ・イヤーを授与し、さらにベスト・フラワー、特別賞を決定しました。

■ジャパンフラワーセレクション2006-2007					2006.10.27
部門名	展示会・審査会名	審査日	出品数	入賞品種数	参考品種数
切花部門	春	4月14日	87	22	
	秋	10月27日	36	27	
	小計		123	49	
鉢物部門	春	4月14日	29	15	
	秋	10月27日	19	16	
	小計		48	31	
花壇苗部門	春花壇	4月10日	32	14	27
	初夏花壇	6月1日	18	12	
	夏花壇	7月25日	36	23	7
	秋花壇	10月20日	11	8	
	小計		97	57	34
合計			268	137	

■全体に関するお問い合わせ先 : ジャパンフラワーセレクション実行協議会事務局 企画・総務部
(財団法人日本花普及センター内)

TEL 03-3664-8739 FAX 03-3664-8743
E-mail: jfpc@jfpc.or.jp

■出品・広報に関するお問い合わせ先 : ジャパンフラワーセレクション実行協議会事務局 管理・広報部

TEL 03-5283-2008 FAX 03-5282-2960
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-3-11 谷古宇ビル2階
E-mail: infouser@recos.co.jp

★今年の入賞品種はこちらをご覧ください。 www.jf-selections.net